

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 東京瓦斯株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鳥原 光憲

問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 相澤 正人
連結・税務グループマネージャー

TEL 03-5400-7736

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	965,373	△16.9	43,508	—	47,397	—	31,657	—
21年3月期第3四半期	1,161,370	—	△13,980	—	△18,074	—	△7,377	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	11.68	—
21年3月期第3四半期	△2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	1,759,900	802,390	44.9	292.82
21年3月期	1,764,185	784,616	43.8	284.72

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 790,259百万円 21年3月期 772,365百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
22年3月期	—	4.00	—		
22年3月期 (予想)				4.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,410,000	△15.1	84,000	28.8	84,000	44.0	55,000	31.9	20.38

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、「定性的情報・財務諸表等」4. その他(7ページ)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、「定性的情報・財務諸表等」4. その他(7ページ)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	2,717,571,295株	21年3月期	2,717,571,295株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	18,810,816株	21年3月期	4,884,659株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	2,711,003,806株	21年3月期第3四半期	2,657,487,324株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年10月28日発表の連結業績予想の修正を行っています。上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、「定性的情報・財務諸表等」3. 連結業績予想に関する定性的情報(5ページ)をご覧ください。

※平成22年3月期の個別業績予想

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	1,208,000	61,000	62,000	41,000	15.19

業績予想の修正を行っており、本資料では修正後の予想数値を記載しています。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（21年4月～12月）のガス販売量は、工業用需要が既存設備の稼働減等により減少したこと、及び家庭用需要が主として第1四半期連結会計期間の気温が高く推移した影響で、給湯需要が減少したこと等により、前年同四半期比6.2%減の9,434百万m³にとどまりました。これに加え、原料費調整制度に基づく料金単価調整等によりガス売上高は同18.7%減の7,039億円となりました。

このガス売上高の減少等を受け、連結売上高は同16.9%減の9,653億円となりました。

一方、営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてまいりましたことに加え、ガス原材料費が減少したこと等により、同21.6%減の9,218億円となりました。

この結果、前年同四半期と比べて、営業利益は574億円改善の435億円、経常利益は653億円改善の473億円となり、法人税等を計上した結果、四半期純利益は389億円改善の316億円となりました。

売上高についてはガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

（平成22年3月期第3四半期連結累計期間ガス販売量）

			当第3四半期 連結累計期間 (21.4～21.12)	前第3四半期 連結累計期間 (20.4～20.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,593	10,456	137	1.3	
ガス 販売量	家庭用		m ³	25.72	26.47	△0.75	△2.8
			百万m ³	2,075	2,116	△41	△1.9
	業務用	商業用	百万m ³	1,419	1,499	△80	△5.3
		その他用	百万m ³	690	672	18	2.7
	工業用		百万m ³	3,935	4,413	△478	△10.8
	計		百万m ³	6,044	6,584	△540	△8.2
	他事業者向け供給		百万m ³	1,315	1,354	△39	△2.9
合計		百万m ³	9,434	10,055	△621	△6.2	
平均気温		℃	19.5	19.4	0.1	—	

（注）① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量（m³/件・月）

② 業務用の「その他用」は、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ（メガジュール）/m³

（原油価格及び為替レート）

	当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減		当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減
原油価格 (\$/bbl)	66.46	105.07	△38.61	為替レート (円/\$)	93.61	102.92	△9.31

2. 連結財政状態に関する定性的情報

21年3月期末に比べ、総資産は、新規出資による投資有価証券残高の増加等があったものの、季節要因による受取手形及び売掛金の残高の減少等により42億円減少し、1兆7,599億円となりました。

純資産は、剰余金の配当（217億円）及び自己株式の市場買付実施（49億円）等により減少しましたが、四半期純利益の計上（316億円）及びその他有価証券評価差額金残高の増加（75億円）等により増加し、8,023億円となりました。

総資産が減少したのに対し、自己資本（株主資本及び評価・換算差額等の合計）が増加した結果、自己資本比率は44.9%と1.1ポイント上昇しました。

また、1株当たり純資産は8円10銭増加し、292円82銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

21年10月28日公表の22年3月期第2四半期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる経済フレームにつき、直近の市況を反映し、通期の原油価格見通しを69.85 \$/bb1（1月以降平均80 \$/bb1）に変更しました。なお、1月以降の為替レート見通しについては90円/\$に変更し、通期の為替レート見通しは92.71円/\$となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は30億円増の1兆4,100億円、営業利益は120億円増の840億円、経常利益は120億円増の840億円、当期純利益は70億円増の550億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

当社の個別業績予想については、同じく21年10月28日公表の22年3月期第2四半期決算短信に記載した個別業績予想に対して、家庭用及び工業用需要の回復等でガス販売量が前回見通しを上回ること等により、売上高は60億円増の1兆2,080億円となる見通しです。一方、為替レートが円高に振れ原材料費が減少すること等により、営業利益は90億円増の610億円、経常利益は80億円増の620億円、当期純利益は50億円増の410億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

(1) 連結決算

①収支見通し

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	ガス	ガス以外			
21年度見通し	14,100	10,395	840	840	550
20年度実績	16,601	12,575	652	583	417
増減	△2,501	△2,180	188	257	133
増減率(%)	△15.1	△17.3	28.8	44.0	31.9

(注) 事業間の内部売上高はガス以外の欄で調整しています。

②ガス販売量見通し

(単位：百万m³)

		21年度見通し	20年度実績	増減	増減率(%)	
ガス 販売 量	家庭用	3,446	3,468	△22	△0.6	
	業務用	商業用	1,981	2,032	△51	△2.5
		その他用	950	979	△29	△2.9
	工業用	5,375	5,623	△248	△4.4	
	計	8,307	8,634	△327	△3.8	
	他事業者向け供給	1,814	1,840	△26	△1.4	
	合計	13,566	13,942	△376	△2.7	

(2) 個別決算

①収支見通し

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
21年度見通し	12,080	10,060	2,020	610	620	410
20年度実績	14,481	12,257	2,224	425	398	250
増減	△2,401	△2,197	△204	185	222	160
増減率(%)	△16.6	△17.9	△9.2	43.4	55.5	63.4

②ガス販売量見通し

(単位：百万m³)

			21年度見通し	20年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販 売 量	家庭用		3,342	3,368	△26	△0.8
	業務用	商業用	1,898	1,952	△54	△2.8
		その他用	885	916	△31	△3.3
	工業用		4,876	5,280	△404	△7.6
	計		7,659	8,148	△489	△6.0
	他事業者向け供給		2,044	2,073	△29	△1.4
	合計		13,045	13,589	△544	△4.0

(原油価格及び為替レート)

	21年度見通し	20年度実績	増減		21年度見通し	20年度実績	増減
原油価格 (\$/bbl)	69.85	90.52	△20.67	為替レート (円/\$)	92.71	100.71	△8.00

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

イ 一般債権（経営状態に重大な問題が生じていない債務者に対する債権）の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法を採用しています。

ロ たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法を採用しています。

ハ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法を採用しています。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益（累計期間）に当該見積実効税率等乗じて計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、主として工事完成基準を適用していましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。

この変更による損益への影響は、軽微です。

②半成工事の計上科目の変更

当社及び連結子会社において計上した半成工事については、従来、ガス事業会計規則に準拠して、その他流動資産に計上していましたが、第1四半期連結会計期間より、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用することを契機に、その会計上の性質を見直した結果、明瞭性を考慮し、仕掛品に計上しています。

なお、前連結会計年度末のその他流動資産に含まれる半成工事の金額は15,984百万円です。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	186,170	193,613
供給設備	468,539	490,809
業務設備	57,926	60,510
その他の設備	299,501	297,643
休止設備	316	316
建設仮勘定	87,962	67,957
有形固定資産合計	1,100,416	1,110,852
無形固定資産		
のれん	1,582	1,233
その他無形固定資産	24,225	24,816
無形固定資産合計	25,807	26,049
投資その他の資産		
投資有価証券	136,932	109,173
長期貸付金	38,635	24,839
繰延税金資産	42,297	46,212
その他投資	33,924	35,847
貸倒引当金	△1,022	△906
投資その他の資産合計	250,767	215,166
固定資産合計	1,376,991	1,352,068
流動資産		
現金及び預金	78,889	66,905
受取手形及び売掛金	145,975	166,542
リース債権及びリース投資資産	26,218	25,594
商品及び製品	3,702	3,807
仕掛品	28,577	43
原材料及び貯蔵品	38,323	56,905
繰延税金資産	13,064	13,461
その他流動資産	48,741	79,431
貸倒引当金	△582	△574
流動資産合計	382,909	412,117
資産合計	1,759,900	1,764,185

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	301,591	291,490
長期借入金	187,801	207,741
繰延税金負債	4,408	3,654
退職給付引当金	121,859	100,734
ガスホルダー修繕引当金	3,436	3,555
保安対策引当金	458	1,450
その他固定負債	24,293	24,597
固定負債合計	643,849	633,223
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	59,878	88,169
支払手形及び買掛金	91,945	103,319
短期借入金	15,263	5,910
未払法人税等	3,076	34,894
繰延税金負債	4	2
その他流動負債	143,492	114,048
流動負債合計	313,660	346,345
負債合計	957,510	979,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	640,617	631,045
自己株式	△7,380	△2,361
株主資本合計	777,146	772,594
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,990	11,466
繰延ヘッジ損益	2,980	920
為替換算調整勘定	△8,857	△12,615
評価・換算差額等合計	13,113	△228
少数株主持分	12,130	12,250
純資産合計	802,390	784,616
負債純資産合計	1,759,900	1,764,185

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	1,161,370	965,373
売上原価	843,019	577,634
売上総利益	318,350	387,738
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	277,830	291,939
一般管理費	54,500	52,290
供給販売費及び一般管理費合計	332,330	344,229
営業利益又は営業損失(△)	△13,980	43,508
営業外収益		
受取利息	832	811
受取配当金	1,571	996
持分法による投資利益	4,767	2,735
為替差益	—	6,358
雑収入	5,919	5,618
営業外収益合計	13,090	16,521
営業外費用		
支払利息	8,100	7,849
雑支出	9,083	4,782
営業外費用合計	17,184	12,632
経常利益又は経常損失(△)	△18,074	47,397
特別利益		
リース会計基準の適用に伴う影響額	7,846	—
厚生年金基金代行返上益	1,559	—
特別利益合計	9,406	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,667	47,397
法人税、住民税及び事業税	△1,272	14,038
法人税等調整額	△633	1,108
法人税等合計	△1,905	15,147
少数株主利益	615	593
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,377	31,657

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,667	47,397
減価償却費	99,621	103,665
長期前払費用償却額	3,135	3,042
有形固定資産除却損	2,299	1,590
貸倒引当金の増減額(△は減少)	571	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,322	21,124
前払年金費用の増減額(△は増加)	9,027	—
保安対策引当金の増減額(△は減少)	△1,232	△991
受取利息及び受取配当金	△2,404	△1,807
支払利息	8,100	7,849
持分法による投資損益(△は益)	△4,767	△2,735
売上債権の増減額(△は増加)	△5,886	32,360
たな卸資産の増減額(△は増加)	△31,967	6,231
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,036	△21,615
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,035	4,421
前払費用の増減額(△は増加)	△3,356	△2,989
未収入金の増減額(△は増加)	△17,208	16,558
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△4,225	△624
リース会計基準の適用に伴う影響額	△7,846	—
その他	△22,679	△6,277
小計	△7,236	207,200
利息及び配当金の受取額	3,111	2,882
利息の支払額	△9,642	△9,519
法人税等の支払額	△18,639	△39,090
営業活動によるキャッシュ・フロー	△32,406	161,472
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,270	△6,353
定期預金の払戻による収入	3,960	5,010
投資有価証券の取得による支出	△13,631	△11,956
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,258	659
有形固定資産の取得による支出	△100,786	△100,838
無形固定資産の取得による支出	△3,473	△4,716
事業譲渡による収入	—	1,435
長期前払費用の取得による支出	△1,048	△1,119
固定資産の売却による収入	734	—
長期貸付けによる支出	△8,996	△15,102
長期貸付金の回収による収入	1,136	1,343
短期貸付金の純増減額(△は増加)	—	938
その他	△330	166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,447	△130,532

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	181	8,847
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	167,000	36,000
リース債務の返済による支出	△2	△497
長期借入れによる収入	56,518	9,928
長期借入金の返済による支出	△24,289	△18,183
社債の発行による収入	20,000	30,000
社債の償還による支出	—	△60,050
少数株主からの払込みによる収入	—	758
少数株主への払戻による支出	—	△907
自己株式の売却による収入	212	76
自己株式の取得による支出	△10,405	△5,117
配当金の支払額	△21,135	△21,621
少数株主への配当金の支払額	△225	△344
財務活動によるキャッシュ・フロー	187,852	△21,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,863	391
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	27,134	10,220
現金及び現金同等物の期首残高	43,706	64,009
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1	349
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△45	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	70,796	74,580

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	ガス	ガス器具	受注工事	不動産 賃貸	その他 の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高								
①外部顧客に対する 売上高	836,383	89,137	29,776	9,824	196,248	1,161,370	—	1,161,370
②セグメント間の 内部売上高又は 振替高	29,493	2,387	2,165	17,059	70,766	121,872	(121,872)	—
計	865,877	91,524	31,941	26,883	267,014	1,283,242	(121,872)	1,161,370
営業損益	18,590	3,484	(1,492)	7,011	7,880	35,473	(49,453)	(13,980)

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	ガス	ガス器具	受注工事	不動産 賃貸	その他 の事業	計	消去 又は全社	連結
売上高								
①外部顧客に対する 売上高	683,883	83,875	27,244	9,388	160,981	965,373	—	965,373
②セグメント間の 内部売上高又は 振替高	20,039	5,248	2,140	15,934	59,728	103,091	(103,091)	—
計	703,922	89,123	29,385	25,323	220,710	1,068,465	(103,091)	965,373
営業損益	73,152	3,197	(1,226)	5,931	9,447	90,501	(46,992)	43,508

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間
(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の
記載を省略しています。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間
(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付けを以下のとおり実施しました。

なお、平成21年12月9日までの買付けをもちまして、平成21年4月28日及び同年10月28日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得は終了しました。

イ 買付期間	平成21年11月30日～平成21年12月9日(約定ベース)
ロ 買付株式数	13,810千株
ハ 買付総額	4,999百万円
ニ 買付方法	東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

6. その他の情報

(1) 四半期個別決算経営成績

(平成22年3月期第3四半期累計期間ガス販売量)

			当第3四半期 累計期間 (21.4~21.12)	前第3四半期 累計期間 (20.4~20.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数			千件	10,297	10,199	98	1.0
ガス 販売量	家庭用		m ³	25.59	26.35	△0.76	△2.9
			百万m ³	2,011	2,053	△42	△2.1
	業務用	商業用	百万m ³	1,360	1,441	△81	△5.6
		その他用	百万m ³	648	630	18	2.9
	工業用		百万m ³	3,584	4,165	△581	△14.0
	計		百万m ³	5,592	6,236	△644	△10.3
	他事業者向け供給		百万m ³	1,476	1,517	△41	△2.7
	合計		百万m ³	9,078	9,806	△728	△7.4
平均気温			℃	19.5	19.4	0.1	—

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量 (m³/件・月)

② 業務用の「その他用」は、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ (メガジュール) / m³

(平成22年3月期第3四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益					費用				
			対前第3 四半期累計 期間増減	率 (%)				対前第3 四半期累計 期間増減	率 (%)
製品売上	ガス売上	6,810	△1,639	△19.4	営業費	売上原価	3,463	△2,304	△39.9
						販管費	3,137	131	4.4
						計	6,600	△2,173	△24.8
その他 売上	受注工事	247	△27	△10.0	その他 費用	受注工事	260	△28	△9.6
	器具販売等	702	△71	△9.2		器具販売	651	△72	△9.9
	附帯事業	457	△163	△26.2		附帯事業	437	△182	△29.3
	計	1,407	△261	△15.6		計	1,350	△281	△17.2
総売上高		8,218	△1,900	△18.8	総費用		7,951	△2,454	△23.6
					営業利益		266	552	—
営業外収益		113	4	3.2	営業外費用		95	△29	△23.1
					経常利益		284	585	—
特別利益		—	—	—	特別損失		—	—	—
					四半期純利益		189	380	—

(注) ① 売上原価の中の原材料費は3,253億円 (対前第3四半期累計期間△2,309億円、△41.5%) です。

② 営業外費用の支払利息等は63億円 (対前第3四半期累計期間△6億円、△8.5%) です。

以上